

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	自治会に加入し地域の一員として日常的に交流しているが、地域の方とのさらなるふれあいの機会を増やす地道な取り組みの継続が必要である。	地域の方にグループホームの存在を知ってもらう活動と共にグループホームが地域の事を知っていく活動に努めます。	毎日の散歩の途中 路地のゴミ拾いを行うこと。地域の人との関わりが増えるよう近隣の方との挨拶や会話をし顔なじみになるよう積極的に努力を続けます。地域で毎月行われている「つまいシャヴェール」の会合に参加させて頂きます。	6ヶ月
2	6	身体拘束の弊害についての検証をこれからも職員一同で継続的に行い、利用者の皆様が自由で明るく楽しい生活がしていただけるよう努めます。	これからも身体拘束をしないケアに取り組む事を職員の共通認識とし、研修の機会を持ちます。	身体拘束をしないケアを実践する事で、利用者の皆様の自由な暮らしを支援し、明るく楽しく笑顔のある施設生活を送っていただけるよう職員全員で取り組みます。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。